

操作手順一覧表

操作手順	操作/確認部分	内 容
1	親機 ・カバーの取り外し	カバーを取り外す。
2	親機 ・ロータリースイッチの操作	「F」に設定する。
3	遮断子機 ・端子カバーの取り外し	端子カバーをスライドさせて取り外す。
4	親機 ・ボタンの操作 ・ランプ表示	ボタンを押し、緑ランプを点灯させる。点灯したら、すぐにボタンを離す。 緑ランプが連続した点滅に変わる。
5	遮断子機 ・ボタンの操作 ・ランプ表示	※前項の操作から60秒以内に行ってください。 親機の緑ランプ点滅中に遮断子機のボタンを押し、緑ランプを点灯させる。 点灯したら、すぐにボタンを離す。 ○成功したとき 親機の緑ランプが5秒間点灯→点灯から点滅 遮断子機の緑ランプが5秒間点灯 ×失敗したとき 遮断子機の緑ランプが消灯 再度、遮断子機ボタンの操作をやり直してください。 60秒以上経過したときは、手順4の操作からやり直してください。
6	親機 ・ボタンの操作	ボタンを1秒間押し、緑ランプを消灯させる。
7	親機 ・カバーの取り付け	カバーを取り付ける。
8	遮断子機 ・端子カバーの取り付け	端子カバーをスライドさせて取り付ける。
		前ページ「4.遮断点検」を実施する。

遮断子機の削除

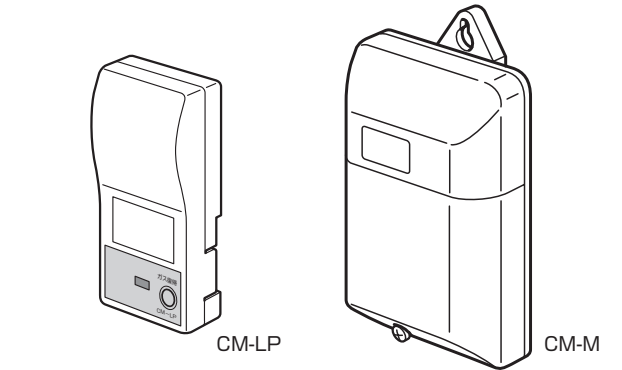
操作手順	操作/確認部分	内 容
1	親機 ・カバーの取り外し	カバーを取り外す。
2	親機 ・ロータリースイッチの操作	「7」に設定する。
3	親機 ・ボタンの操作 ・ランプ表示	ボタンを3秒程度押し、緑ランプが点灯→点滅へと変わったら、すぐにボタンを離す。 緑ランプが一旦消灯する。
4	親機 ・ボタンの操作 ・ランプ表示確認	ボタンを押し。緑ランプが点灯したらボタンを離す。 ○成功したとき 親機と遮断子機の緑ランプが5秒間点灯 ×失敗したとき 遮断子機の緑ランプが消灯 手順3から操作をやり直してください。 ※手順3 ～ 4の操作は10秒以内に行ってください。
5	親機 ・カバーの取り付け	カバーを取り付ける。

COSMOS

LPガス警報器用無線装置

セット型式 **CM-LP/M**
型 式 親機 **CM-LP** 遮断子機 **CM-M**

取付説明書



●機器の概要

- ・警報器用無線装置[親機]：CM-LP(親機と呼びます)
LPガス警報器に接続する無線装置です。
CM-Mと組み合わせて、警報器の外部出力に連動してマイコンメータを遮断させることができます。
- ・遮断用無線装置[子機]：CM-M(遮断子機と呼びます)
マイコンメータに接続する無線装置です。
CM-LPと組み合わせて、警報器の外部出力に連動してマイコンメータを遮断させることができます。
住宅用火災警報器用無線装置[親機]：CM-Pと組み合わせてマイコンメータを遮断させることもできます。
遮断子機は1台のみ登録可能です。

この取付説明書では、親機、遮断子機をあわせて無線装置と呼びます。

●設置前の確認

- ・接続機器の確認
外部機器(警報器、マイコンメータ)と接続する前に、組み合わせ可能な機器かどうかを必ず確認してください。

- ・梱包内容の確認
梱包部品の種類と個数を確認してください。

親 機	遮断子機
・接続ケーブル……………1本	・木ねじ(25mm) ……2本
・取付板……………1個	
・木ねじ……………2本	
・ピン……………5本	
・取扱説明書(保証書付) ……1冊	・取付説明書(本書) ……1冊

- ・有効期限の記入
無線装置の前面に貼られているラベルに、有効期限を記入してください。
有効期限は、お取付日から10年後の西暦の末尾2ケタと月を必ず記入してください。

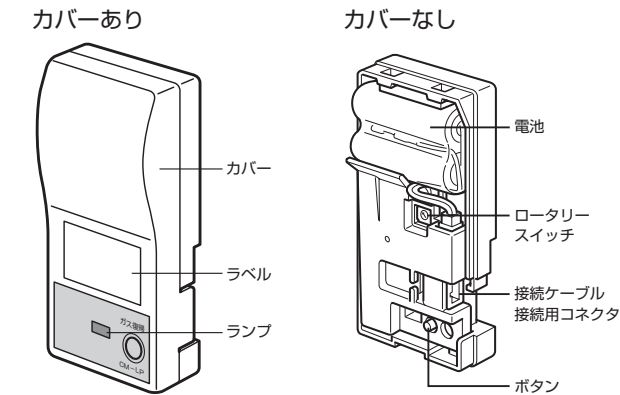
●設置後の確認

- ・ラベルへの記入内容
無線装置の前面に貼られているラベルに、次の内容が記入されていることを必ず確認してください。

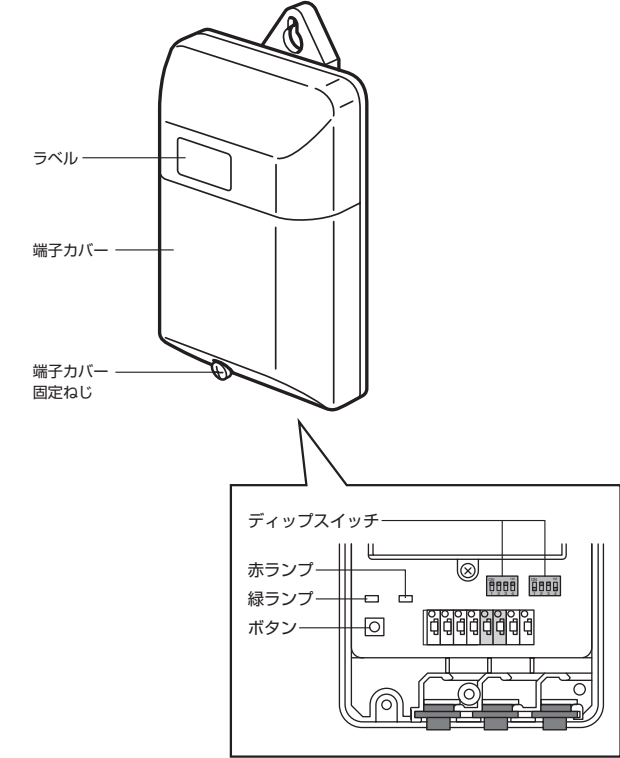
親機	遮断子機
有効期限、子機台数	有効期限

各部の名称

●親機



●遮断子機



*住宅用火災警報器用無線装置として使用する場合、ディップスイッチの設定を下記の通りに変更してください。

初期設定 (LPガス警報器用)	住宅用火災警報器用
1 2 3 4 ON 1M 1 2 3 4 ON : 1 ~ 4,6,7 OFF : 5,8	5 6 7 8 ON 1M 1 2 3 4 ON : 7 OFF : 1 ~ 6,8

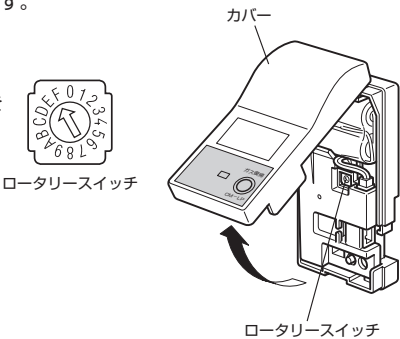
新規取付時の手順

1 初期登録

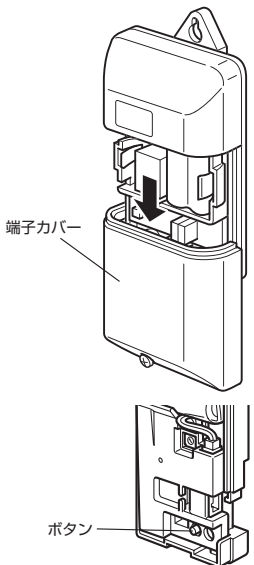
※CM-LP/M (セット品) の場合は登録済みのため「初期登録」の操作は不要です。
⑧および⑨のラベル記載のみ行ってください。
親機と遮断子機を登録する操作を行います。
遮断子機は1台のみ登録可能です。

①親機のカバーを取り外す。

②親機のロータリースイッチを「F」に合わせる。



③遮断子機の端子カバーをスライドさせて取り外す。



④親機のボタンを押し、緑ランプを点灯させる。
点灯したら、すぐにボタンを離す。緑ランプが連続した点滅に変わる。
※緑ランプが点滅後、消灯するなど、連続して点滅しない場合は、再度④の操作をやり直してください。

⑤遮断子機のボタンを押し、緑ランプを点灯させる。点灯したら、すぐにボタンを離す。

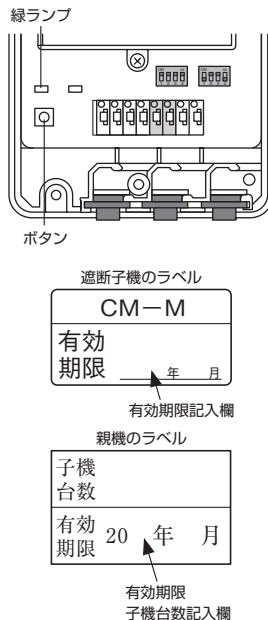
⑥親機と遮断子機のランプ表示を確認する。

○	成功した場合は、親機、遮断子機とも緑ランプが5秒間点灯します。親機は点灯から点滅に変わります。
×	登録に失敗した場合は、遮断子機の緑ランプが消灯します。再度、⑤の操作をやり直してください。

⑦親機のボタンを1秒間押し、緑ランプを消灯させる。

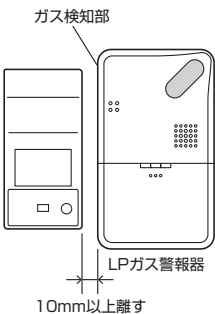
⑧遮断子機の端子カバーを取り付け、ラベル(前)に有効期限を必ず記入する。

⑨親機のカバーを取り付け、ラベル(前)に有効期限と登録した子機台数を必ず記入する。



2 親機の接続

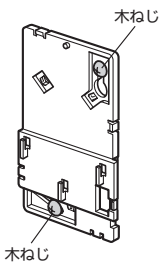
付属の接続ケーブルで親機と警報器を接続します。
親機と警報器の左端を10mm以上離してください。
警報の遅れや誤報の原因になります。
※接続前に、警報器のマイコンメータ出力の接続方法を確認してください。



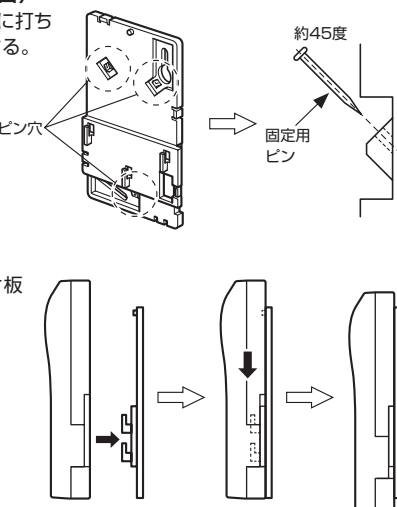
親機の取り付け

最初に警報器の位置を決め、警報器のガス検知部を覆わない位置に親機を取り付けてください。

〈木質壁・コンクリート壁の場合〉
木ねじ(2本)を図のようにねじ込み、取付板を固定する。



〈石膏ボード壁の場合〉
ピン(3本)を図のように打ち込んで、取付板を固定する。



親機を図のように取付板に取り付ける。

3 遮断子機の取り付け／接続

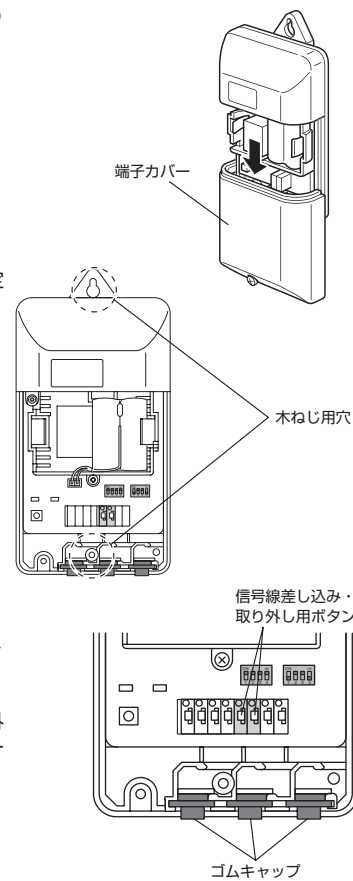
①端子カバーをスライドさせて取り外す。

②付属の木ねじ(2本)で壁面に固定する。

③下部のゴムキャップに穴を開け、メータ信号線を通す。

④端子台の信号線差し込み・取り外し用ボタンを押しこみながらメータ信号線を接続する。

⑤端子カバーを取り付ける。



通信感度の確認

通信感度を確認して、安定して通信できる場所に取り付け位置を決めます。

親機から通信感度を確認する場合

①親機のロータリースイッチを「8」に合わせる。
②親機のボタンを3秒程度押し、緑ランプが点灯→点滅へと変わったら、すぐにボタンを離す。
③緑ランプの表示内容を下表にて確認する。



遮断子機から通信感度を確認する場合

①遮断子機のボタンを3秒程度押し、緑ランプが点灯→点滅へと変わったら、すぐにボタンを離す。
②緑ランプの表示内容を下表にて確認する。

通信感度の結果表示

	親機	遮断子機
問題なく通信ができる	緑ランプ5秒点灯	
通信感度が弱い	緑ランプ高速点滅	
通信ができない	緑ランプ4回点滅	

通信感度が弱い、あるいは通信できない表示がされた場合は、無線装置の位置を移動して再度確認してください。

4 遮断点検

無線装置を取り付けたら、必ずマイコンメータが遮断することを確認してください。
遮断点検するときは、必ず事前にお客さまへマイコンメータを遮断することを伝え、承諾を得てください。
警報時の操作や、動作確認時の音声メッセージ等については、警報器の取扱説明書を参照してください。

親機に接続した警報器を操作します。
親機・遮断子機の操作をする必要はありません。

①親機に接続した警報器のマイコンメータとの連動確認点検を行ってください。
②警報器の警報音を確認し、約60秒待った後、マイコンメータが遮断していることを確認してください。
※マイコンメータが遮断していない場合は、再度手順①から操作してください。
※マイコンメータの復帰操作については、マイコンメータに取り付けられている説明書を参照してください。

○	マイコンメータが遮断している場合は、施工完了です。
×	マイコンメータが遮断していない場合は、親機と警報器の接続方法や警報器の操作方法、遮断子機とマイコンメータの接続方法などを再度確認してください。